

京都アカデミア企画

「理系」×「文系」ワークショップ

「理系」と「文系」は
どこまで分かりあえるのか？

2011.1.18 @人環535演習室

NF企画に関して

公開討論「いま、大学で〈学問〉する意味
—新しい〈知〉の場所を創るために—

文系と理系の間で距離を感じた。理系の意見が十分に
に取り入れられずに残念

大学内で閉じた議論という印象

『既存の大学の枠組みを批判する割には結局「自分
の中の理想の大学」に回帰したいだけであって…』

京都アカデメイアという場は参加する人にとってど
んな選択肢なのかがわかりにくい

京都アカデミアの方向性？

もう少し具体的な方向性が示せるかも？

- 京都アカデミアという《学びの「場」》を創り出すことによって、どんな価値を提供できるんだろう？
- 関西圏の知的ネットワークを創る必要がある理由って？
- いろんな分野の人が関わる
＝どんな分野の人にも通じるような形での発信

総人合宿の場合を例に

外見上は「ただの楽しいイベント」

裏に込められた思いとしては…

総人生活を少しでもイメージしてほしい

せっかく総人という環境で4年間を過ごすのだから、楽しい総人生活を送ってほしい

+ 総人が日本の大学を元気にする!?

※総人合宿とは…

共通の授業が少ないため、学生同士の交流が少ない（と言われる）総人において、入学すぐの時期に交流の機会を作ってしまうおう！という企画。